

地域おこし協力隊とは？

地域を活性化することを目的に結成された地域おこし協力隊。

桂川町健康福祉センター「ひまわりの里」の隣にある【地域商社いいバイ桂川】の事務所を拠点に活動しています。

桂川町内での活動にとどまらず、近隣市町村の方々とも連携し、地域全体の活性化を目指しており、地域住民の交流の場の提供、地域情報の発信などを行っています。

写真で紹介

地域おこし協力隊 活動報告



毎週水曜日に開催される「桂川コミュニティカフェ」地元農家の特産物販売所も併設。美味しいパンもあります。



毎月第一木曜日に開催される「ひまわりサロン」無料のお茶菓子などが用意されており、「憩いの場」となっています。



なかむら くんぺい
中村 薫平 (24歳・愛知県出身)

一言PR：地域おこし協力隊として、桂川町を盛り上げていける様に頑張ります。

地域おこし協力隊

平成29年4月から発足した《地域商社いいバイ桂川》に10月1日から新たに1名着任しました。自己紹介とともに桂川町への想いを語ってもらいました。

十月より「地域おこし協力隊」に着任させて頂いた「中村薫平」と申します。よろしくお願ひいたします。
生まれは愛知県豊橋市です。大学も豊橋から近い静岡県浜松市に通い、卒業後も地元の不産産会社の営業職として働いていました。



桂川町に引っ越してきて、今一番楽しみにしている事は、何と云っても食事です。新鮮な米や野菜が食べられるのは桂川町の魅力の一つですよね。あとは珈琲好きが高じてカフェや喫茶店巡りが趣味なので、色々なお店に行ってみました。と思っています。

二十四年間住んでいた豊橋市を離れ、先月桂川町に越してきたばかりなので、正直に言うと桂川町の事はまだ知らない事の方が多いです。なので早く桂川町の一員として認めてもらえるよう、この町の素敵な所、風習や文化など、たくさん学びたいと思っています。町民の皆さんとも積極的に交流させて頂き、色々な事をご教授頂けるようになれ

引越してきたばかりで「地域おこし協力隊」の一員に着任させて頂き、嬉しい反面、最初は不安もありましたが、別の地域で生活してきた人間ならではの着眼点と、営業職の経験で培った社交性で、桂川町の魅力をどんどん発見・発掘・発信していきたいと強く思っていますので、桂川町のみなさんよろしくお願ひいたします。



町民の方と協力して桂川町を盛り上げていきたいと考えています！！